## References to be listed in the IDS for U.S. Application

# New U.S. Patent Application Based on Japanese Patent Application Nos. 2002-294029 and 2003-312367

Your Ref.: unknown Our Ref.: 03-024/US

No.	Reference No.	Applicant (Assignee)	
(A)	JP-U-04-78086	YUTANI HEAVY IND.CO., LTD.	Indicated in the specification

## (Translation)

## Japanese Utility Model Laid-Open Publication (U)

Publication No.: Hei. 4-78086

Date of Publication: July 8, 1992

Int'l Cl.:

B 62 D 55/08

55/14

Request for Examinatio: No Number of Claims: 2 (3pages)

Title: ROLLER APPARATUS

Utility Model Application No.: Hei.2-123189

Date of Application: November 21, 1990

Inventors: Mitsuo Nakatani et al.

Applicant: YUTANI HEAVY IND.CO., LTD.

Address: 12-4, 3-chome Gion, Asaminami-ku, Hiroshima-shi, Hiroshima, JAPAN

## ⑩ 公開実用新案公報(U)

平4-78086

®Int. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

**33公開 平成4年(1992)7月8日** 

B 62 D 55/08 55/14 A 6948-3D Z 6948-3D

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全3頁)

😡考案の名称 転輪装置

②実 願 平2-123189

②出 願 平2(1990)11月21日

@考案者中谷

光 夫

広島県広島市安佐南区祇園町南下安731-1

**⑰考案者 粟屋 祥幸** 

広島県広島市安佐南区山本7丁目28-9

勿出 願 人 油谷重工株式会社

広島県広島市安佐南区祇園3丁目12番4号

#### 愈実用新案登録請求の範囲

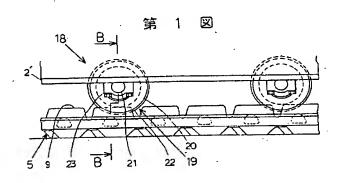
- (1) トラツクフレームに取付けた複数個の下転輪で案内される左右の突起部を設けた履帯をそなえた装軌式車両において、下転輪の転輪本体を左右の転輪部に分割して転輪軸の左右に配置し、上記左右の転輪部の間における転輪軸の中央部に、その転輪軸の軸心と直交する方向にはずれ止め板を固定して設け、そのはずれ止め板の下端部が履帯の左右の突起部の間に位置するように構成したことを特徴とする転輪装置。
- (2) トラックフレームに取付けた複数個の下転輪で案内される左右の突起部を設けた履帯をそなえた装軌式車両において、下転輪の転輪本体の中央部の外周に、全周にわたるはずれ止め板を取付け、そのはずれ止め板の下端部が履帯の左右の突起部の間に位置するように構成したことを特徴とする転輪装置。

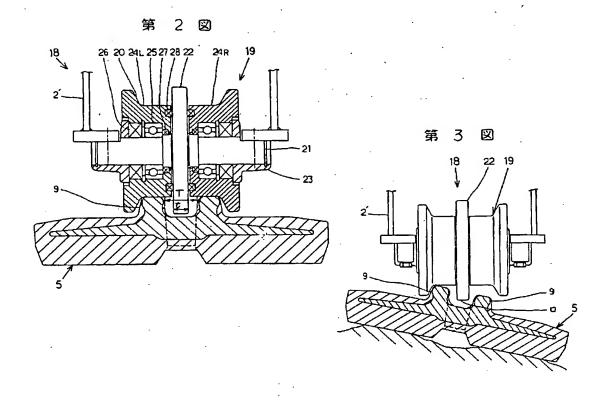
#### 図面の簡単な説明

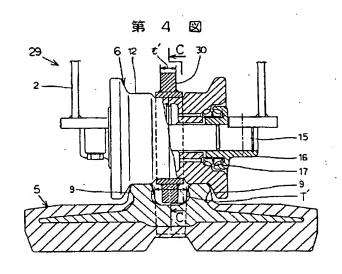
第1図はこの考案にかかる請求項第1項の転輪

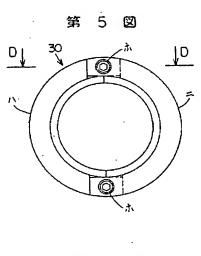
装置を示す側面図、第2図は第1図のB-Bより見た断面図、第3図は不整地走行時におけるこの考案の転輪装置の状態を示す図、第4図はこの考案にかかる請求項第2項の転輪装置を示す断面図、第5図は第4図のC-Cより見たはずれ止め板の側面図、第6図は第5図のD-Dより見た図、第7図はこの考案にかかる請求項第2項の他実施例転輪装置を示す要部断面図、第8図は油圧ショベルの側面図、第9図は第8図のA-Aより見た要部断面図、第10図は不整地走行時における従来技術の下部走行体の要部断面図である。

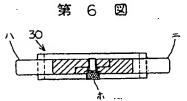
1……下部走行体、2,2'……トラツクフレーム、5……ゴムクローラ、6,6',19……下転輪、9……突起部、12,20……転輪本体、15,21……転輪軸、18,29,29'……転輪装置、22,30,31……はずれ止め板、24<sub>L</sub>,24<sub>k</sub>……左、右転輪部。











## 実開 平4-78086(3)

